



# JGMA News

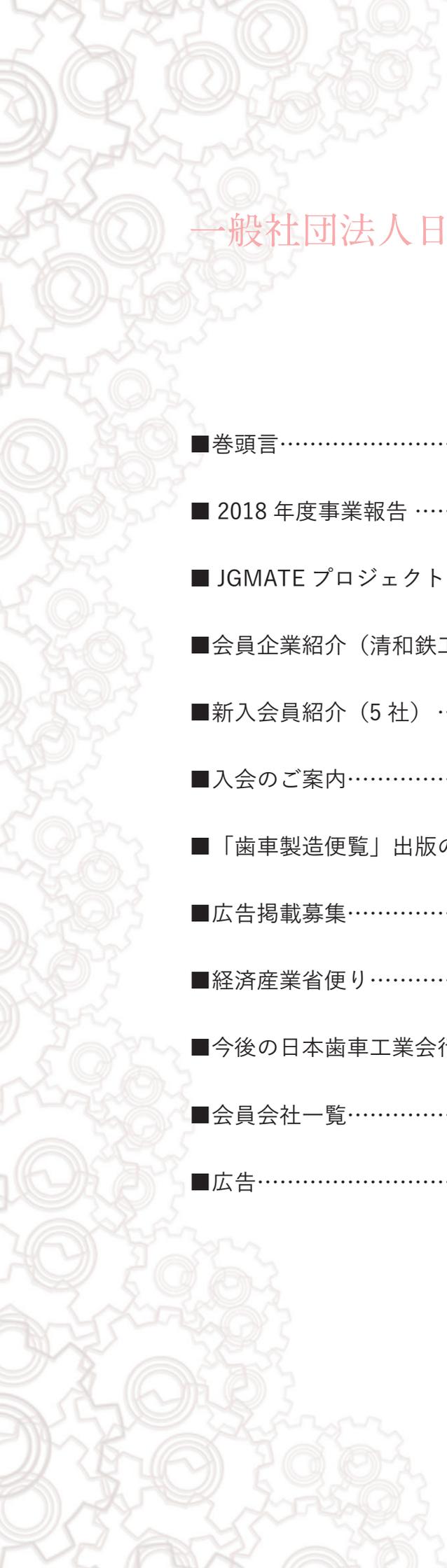
Japan Gear Manufacturers Association

[日本歯車工業会誌]

2019年 春号  
spring  
vol.52



一般社団法人 日本歯車工業会



# 一般社団法人日本歯車工業会 JGMA News

## 目次

■ 巻頭言	1
■ 2018 年度事業報告	2 ~ 3
■ JGMATE プロジェクト	4
■ 会員企業紹介（清和鉄工株式会社／取締役社長 達 俊彦氏）	5
■ 新入会員紹介（5 社）	6 ~ 8
■ 入会のご案内	8
■ 「歯車製造便覧」出版のお知らせ	9
■ 広告掲載募集	9
■ 経済産業省便り	10
■ 今後の日本歯車工業会行事予定・お知らせ（2019 年度 上期）	11
■ 会員会社一覧	12
■ 広告	13

# 「2018年度を振り返って」

一般社団法人  
日本歯車工業会  
会長  
栄野 隆



2018年度の世界経済は、活況の内に推移した前半に比較すると、下半期の貿易摩擦の深刻化とその影響が世界各国に及び、市場全体の景気の停滞感を伴って推移致しました。当歯車業界に於いても同様の傾向が受注推移にも見られ、先行きの舵取りも経済動向に注視し、機敏に対応する経営が求められます。

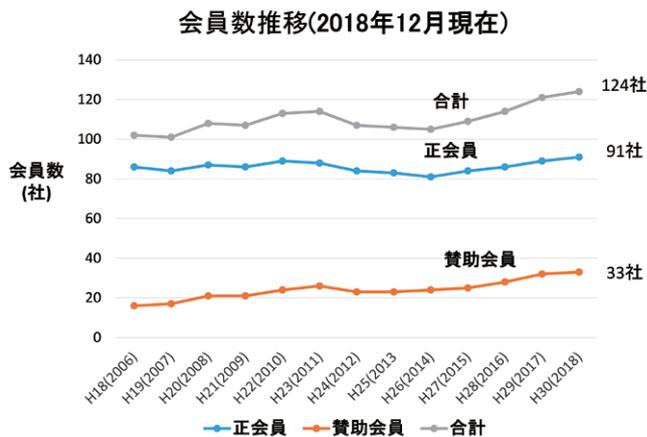
一方、当会の事業を振り返ると「会員にとって魅力ある企画の実行」を軸に、継続的に行ってきた経営研修会、ギヤカレッジ他の定例事業に加えて、創立80周年記念事業として記念式典の開催、永年にわたる功労表彰と共に、永年会員企業への感謝の気持ちを表す企画として多数の会員にご参加頂き、好評を戴くことができました。又、将来に向けて、会員の要望の多かった歯車製造便覧の発行等もこの機に行っていました。更に、幅広い会員を対象とした歯車入門勉強会、各種研修会他の継続開催など、幅の広い企画へのご理解とご支援を頂き、その結果会員数も増加基調が持続し、4年連続で会員数の増加を見ましたが、ここに会員各位に深く感謝申し上げます。(図1)

今後も継続して会員の要望を踏まえた会員にとって魅力のある企画・立案に努めて参りますが、創立80周年の峠を越え、次に100周年に向かって我が国機械産業界への更なる貢献を視野に入れ、「規格・技術・教育」を基本として「人材育成を柱に」事業を推進して参ります。近年における当会主催の人材育成関連事業を時系列で示してありますが、将来を見据えた企業経営にも関わる次世代人材の育成事業はまさに当会の優先課題です。(図2)

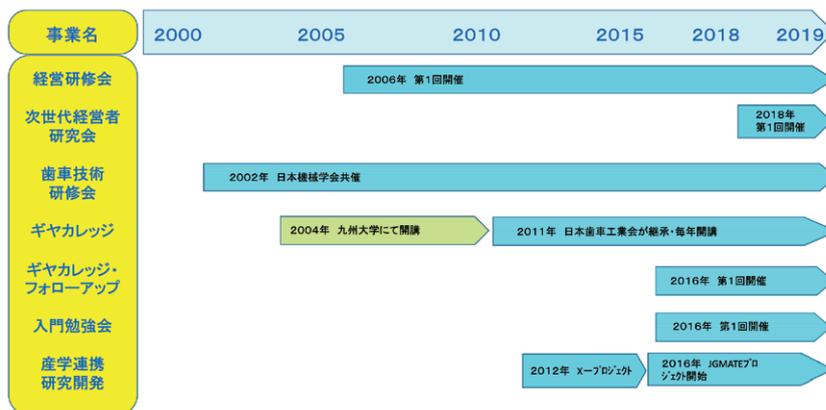
当会は10数年にわたり、ギヤカレッジや、経営研修会など様々なニーズに応える人材育成事業を充実してきました。今社会は変化のスピード自体も加速し続け、例えば、加工法、設計と製造の間もITによる連携が必須となって来るなど、幅の広い視野に立った経営が求められております。同時に中小企業の持つ固有の課題も共有しつつ、歯車業界が将来如何にあるべきか、課題解決を業界一丸となって解決する場として、次世代経営者研究会を新たに発足致しました。

将来の歯車業界を支えていく人材教育は当会の基本的な役割であり、同時に技術継承、事業継承という側面を重視しながら100周年への布石として推進して参ります。

会員各位には、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。



(図1) 日本歯車工業会 会員数の推移



(図2) JGMA 主(共) 催の人材育成関連事業の変遷

## 一般社団法人 日本歯車工業会

## 経営研修委員会

委員長 菊地 義典



2018年5月18日 清和鉄工(株)、8月31日 豊精密工業(株) 瀬戸工場、2019年3月8日 浜井産業(株) / 菊地歯車(株)において経営研修会を実施いたしました。百聞は一見にしかず。現場見学、見学後の交流会で有意義な情報交流を行っております。

経営研修会も第35回まで開催回数を積重ねてきました。会員の皆様にご協力いただき、更に充実した研修会の開催を目指します。

## 規格委員会

委員長 植田 昌克



規格委員会再編に向けて審議を重ねました。グローバル化が進む ISO 規格への対応、多年に渡り構築された日本独自の JGMA 歯車規格の維持管理に、今年度も取り組みます。

JIS 原案については、昨年は成形プラスチック歯車部会により「JIS B1759：プラスチック円筒歯車の曲げ強さ評価方法」が改正されました。今年度は「JIS B1702-3：射出成形プラスチック歯車の歯面に関する誤差及び両歯面かみ合い誤差の定義並びに精度許容値」が改正されます。

## JGMA ギヤカレッジ企画・運営委員会

委員長 田中 文彦



受講者累計 600 名を超える人気講座ギヤカレッジ（マスターコース、プロフェッショナルコース）を今年度も定員を充足して開催しております。

歯車の設計・製造技術を修得し、社内の中核リーダーを目指す技術者の育成を目的とし、今年度も3月15日に修了式を実施し、会社代表者と受講生が参加しました。

## 技術・企画事業委員会

委員長 辻 勇



2018年9月21日に第1回 若手経営者研究会が行われ、2019年2月20日に第2回 若手経営者研究会を大久保歯車工業株式会社で実施いたしました。

総勢 26 名の若手経営者が集まり、今回は3社が事業戦略を発表しその後懇親会で親睦を深めました。

来期も各支部活動、日本機学会、歯車懇話会などに参加し、歯車技術の動向をリサーチして、相互の連携を深めて存在価値の向上を図ります。

## ギヤカレッジ・フォローアップ研修会企画・運営委員会

委員長 加納 孝樹



ギヤカレッジ修了生を対象に、2018年5月25日に第4回研修会、11月2日に第5回研修会を開催。参加者の目線で現場の課題について共有し、問題解決に向けたディスカッションを中心に研修を行いました。

来期も人材・技術者育成と共に歯車エンジニアのネットワーク作りの支援を念頭に、年2回の研修会を予定しております。

## 海外調査・対応委員会

委員長 植田 昌克



2018年9月に、シカゴの IMTS 並びに歯車メーカー2社を訪問した後、シリコンバレーの IT 関連会社を視察しました。

今年は9月にハノーバーの EMO を視察した後、会社訪問を計画しております。

海外の最新歯車技術を知ることを通して、グローバル人材の育成をめざします。

# 2018年度委員会事業報告

## 広報・渉外委員会

委員長 井田 斉昭



2018年度は2回のJGMA ニュースの製作発行（2018年4月、2019年3月）、HPを活用した工業会活動の発信、利便性向上を目的としたHPの更新を行います。2019年度も工業会活動を会員の皆様に広く知って頂くことを目的として、年2回のJGMA ニュースの製作発行（2019年9月、2020年3月を予定）、HPの活用、更新を行います。

## 東日本支部

支部長 小原 敏治



当工業会事業の一つであります歯車分野の人材育成事業の一環として、会員企業の新入社員、総務、人事、営業、経理等の非製造部門に配属となった社員を対象とした第3回歯車入門勉強会を2018年8月21日に株式会社KHK野田で開催いたしました。今年度は一般社団法人日本フルードパワー工業会協賛で歯車の基礎的な勉強会を総勢43名の出席で盛況に終わりました。

## 総務委員会

委員長 小原 敏治



2018年11月9日に創立80周年記念式典ならびに祝賀会をホテル雅叙園東京で開催し、国会議員や大学、企業、官庁の関係者ら約180人の方々にご参加をいただき、盛大にかつ、有意義に執り行われました。事業予算は期中であるが、今のところほぼ予算通りに着地見込の予定です。大まかな規程の整備は終了いたしました。

## 西日本支部

支部長 寶角 幸彦



2019年1月25日に大阪商工会議所「ニューコクサイ」において、2019年西日本支部新春講演会及び懇親会を開催いたしました。関係官庁、西日本支部会員をはじめ他支部からもご出席を賜り、総勢48名で2019年新春特別記念講演会および懇親会を開催し、新年の抱負が語りあわれました。第一部の新春講演会では、草野倫範氏（日本クリンゲルンベルグ株式会社 代表取締役社長）より、「インダストリー4.0」と題してご講演を賜りました。興味深い講演内容に活気ある講演会となりました。第二部の懇親会では、栄野隆会長の挨拶に引き続き、経済産業省 近畿経済産業局産業部 製造産業課長補佐 芝野知子氏よりご祝辞を頂戴いたしました。植田昌克副会長に乾杯のご発声をいただき歓談に移り、新春にふさわしい明るい雰囲気です。山梶直樹理事の中締めで会は終了いたしました。

### ◆ 2018年度 日本歯車工業会 年間事業一覧 ◆

5/18(金)	第61回通常総会 島根県松江市 ホテル玉泉		
5/18(金)	第33回経営研修会 清和鉄工株式会社		
5/25(金)	ギャカレッジ・フォローアップ研修会 機械振興会館		
6/1(金)	JGMA ギャカレッジ開校式 機械振興会館		
8/21(火)	第3回歯車入門勉強会 株式会社KHK野田		
8/31(金)	第34回経営研修会 豊精密工業株式会社		
9/9(日)~16(日)	米国歯車業界視察 シカゴ・サンフランシスコ	1/18(金)	新年賀詞交歓会 東海大学校友会館
9/21(金)	第1回若手経営者研修会 機械振興会館	1/25(金)	西日本新年賀詞交歓会 大阪商工会議所
11/2(金)	ギャカレッジ・フォローアップ研修会 機械振興会館	3/8(金)	第35回経営研修会 菊地歯車株式会社・浜井産業株式会社
11/9(金)	創立80周年記念式典並びに祝賀会 ホテル雅叙園東京	3/15(金)	JGMA ギャカレッジ修了式 THE PLACE of TOKYO



## 「歯車用鉄鋼材料の適正且つ効率的な評価手法の開発」 平成30年度事業報告並びに平成31年度事業計画

JGMATEプロジェクト運営委員会  
委員長 池滝 重隆

### 平成30年度事業報告

平成28年度にスタートした本事業は、機械装置の性能を支える歯車用鉄鋼材料の品質を効率的に且つ適正に評価できる新開発の検査装置を基に実使用鋼材のフィールドでの有用性を担保、確立するための新評価法確立と合わせて、当該の評価法を日本製の機械装置の性能向上と鉄鋼品質安定化に寄与し、国際競争力を高める強力な武器とすることを目的に、将来の新JIS規格原案作成をめざした活動をしてまいりました。

3年目の平成30年度には、JKA補助事業として総額2,500万円（補助金1,250万円、寄付金1,250万円）の予算を計上し、評価装置モニター機の製作とJIS規格制定に向けた鋼材サンプルの評価を中心に事業を進めてきました。

評価装置は、購入部品等の長納期化により予定から3か月の遅れが発生してしまいましたが、平成31年3月に完成することが出来ました。関係各位のご協力に大変感謝いたします。

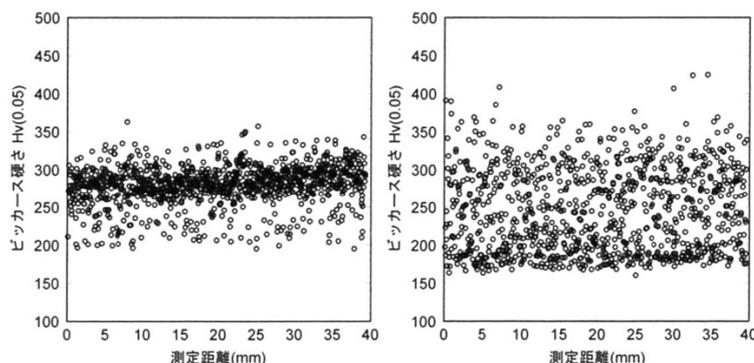
また、会員企業様よりご提供いただきましたサンプル鋼材を用いた評価も計画通り実施しております。

更に、新JIS規格制定に向け、多大なご協力を頂いております、応用科学研究所 京都大学名誉教授 久保様を委員長に、まずは、JGMA規格を制定し、会員企業様はじめ国内関係方面に広く認知して頂いた上で、JIS規格化へのステップを踏んでいく方針のもと、関係諸団体より有識者の方々にご参画いただき、JGMA規格制定委員会を発足いたしました。

### 平成31年度に向けて

前年度に引き続き、JGMA規格制定を進めつつ、会員・関係企業団体への周知を推進してまいります。また、平成30年度に製作しました評価装置機を実活用し、会員企業様並びに関係企業様が実使用しております鋼材の測定評価サービスを実施する計画です。このサービスは、各企業様で扱う鋼材を評価することにより、更に品質を高める上での一つの指標として活用して頂くとともに、それらの鋼材データを集約し、鋼材の評価・判断が可能となる新たな指針を提案することを目的とします。そのうえで、JIS規格化へ向けた活動を推進していきます。

本年度も昨年度同様、同プロジェクトへご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



同一材質によるメーカー別硬度分布測定例



## 清和鉄工株式会社

取締役社長 達 俊彦



### 沿革

清和鉄工株式会社（SEIWA CORPORATION）の創業者である前川義二は1920年二十歳の時に大阪の若山鉄工所（現新日本工機）から独立し、合名会社前川歯切工場を創業しました。社名の通り歯車の切削加工からスタートしましたが、ほどなく歯切り機械の製造を手がけます。以来、戦前から戦中戦後の激動の時代を経て今日に至るまで、一貫して歯車機械の製造に携わり、1950年に現在の清和鉄工を社名とし、来年2020年、創業100周年を迎えることとなります。これも多くの業界の先達およびお客様のお陰であると心より感謝申し上げます。

### 事業内容

弊社は鳥根県出雲市に本社があり、資本金9250万円、ホブ盤、歯車研削盤、歯車ホーニング盤、ホブ研削盤等、円筒歯車の加工機を主とする工作機械のメーカーで。従業員数は約80名です。

ユーザー様は自動車関連を中心に産業機械、農機、建設機械業界等であり、うち約半数は海外向けとなっております。事業拠点は出雲工場の他、大阪に営業本部、埼玉に営業所、中国の南京市に販売とサービスの現地法人があります。

### 余談ですが…

弊社では創業100年という節目を迎えるにあたり、その歴史や創業者の思いをできるだけ正確に後世に伝えたいとの思いから、昨年来、社史の検証を始めております。しかし、激動の時代の渦中であって残された記述、資料も少なく作業はなかなか捗っておりません。

例えば戦前から戦中、株式会社大阪製鎖造機（現住友重機械ボックス）傘下の前川歯切工場として、当時戦局悪化により輸入困難となっていた傘歯車歯切盤の開発・製造を国策として担っていたという記述が残っていますが、それを裏付ける資料はわずかでした。

そんな折、当時製造された機械の資料、それも実機と出会う出来事がありました。

昨年8月31日、日本歯車工業会の事業として行われた豊精密株式会社殿での経営研修会でのこと。見学させて頂いた同社歯車技術センターにそれは動体で保存されていました。

「東独ライネッカー形スグバ傘歯車歯切盤」。1940年頃製造。大阪製鎖造機による複製と説明板にありますが、銘板には前川工作機工場製造とみてとれます。隣には1925年製ライネッカーオリジナル機！

何はともあれお許しを頂き手持ちのスマホで写真におさめ、その後同社の近藤社長様に事情を話し、後日改めて写真を撮らせてほしい旨お願いしたところ、丁度同社も創業60年記念事業として社史の編纂を終えられたばかりということで、担当された同社の石崎特命主査をご紹介頂き、石崎様が収集された貴重な資料もご提供頂くという幸運に恵まれたのです。機械について石崎様からは「基本はコピーではあるけれど随所に細やかな改善がみられる点に当時の技術の優秀さを確認できて素晴らしい」とのコメントを頂き、良い機械づくりにこめた創業者の思いを改めて認識した次第です。

創業99年の今年、歯車に賭けた創業者はじめ先人の思いを引き継ぎ、歯車産業界への一層の貢献が社命であることを再確認し、100年を通過点としてさらに歴史を刻み続ける所存です。

〔企業紹介〕の趣旨からは大きく逸脱してしまいましたが、この場をお借りして歯車工業会に頂いた素晴らしい出会いに感謝申し上げたく誌面をお借りした次第です。



手前が前川工作機工場製のコピー機。奥側がオリジナル機（豊精密工業所蔵）



上記機械に貼付けの銘板



**企業DATA** 清和鉄工株式会社

<b>所在地</b>	鳥根県出雲市斐川町上直江 2139-5
<b>創業</b>	大正9年（1920年）
<b>設立</b>	昭和19年（1944年）
<b>資本金</b>	9250万円
<b>代表者</b>	代表取締役 達 俊彦
<b>事業内容</b>	金属工作機械製造販売（ホブ盤、ホブ研削盤、歯車研削盤、等）

本社

## 株式会社 菊伊歯車

私たち菊伊歯車は1970（昭和45）年、ベベルギヤ専門の歯切加工にて創業し、小径・量産リピート品を中心に効率の良い加工を目指してやってきました。

現在ではNC旋盤やマシニングセンタ、ブローチ加工など社内にて一貫生産を主に行なっております。

主力製品におきましては、φ200以下を中心にスパークギヤ・ベベルギヤ・ウォームギヤ・インターナルギヤなど各種生産設備を整え、タイミングプーリも全加工にて製造しております。

変化の早い時代に応じた中小企業ならではの機動力で努力を重ねる所存でおりますので、今後ともお引き立てのほど、よろしくご依頼申し上げます。

### 企業DATA 株式会社 菊伊歯車

**所在地** 神奈川県横浜市都筑区東山田町92（本社工場）  
TEL：045-591-4728  
FAX：045-591-4738

**創業** 1970年（昭和45年）4月1日

**社員数** 12名

**事業内容** 歯車やタイミングプーリ・その他切削精密部品の加工

**HPアドレス** <https://www.kikui-gear.com>

## 株式会社 功晴精密

昭和62年創業以来、ラックギヤに特化して操業してまいりました。

最新設備の導入は勿論の事、ラックギヤに特化する事で蓄積されたノウハウを最大限活用する事により価格競争力が問われる標準品、品質及び短納期対応が要求されるオーダー品を市場に供給してまいりました。

近年、当社独自の技術でありますスカイビング加工によるハードラック（歯研相当品）を開発し、市場に供給することが可能となりました。

### 企業DATA 株式会社 功晴精密

**所在地** 愛知県津島市金柳町字神様田165番地1  
TEL：0567-32-2900  
FAX：0567-32-2908

**創業** 1987年（昭和62年）

**社員数** 13名

**事業内容** 各種ラックギヤ製造、販売

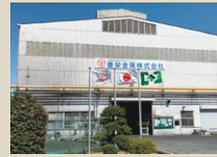


## 菱栄金属株式会社



### 会社沿革

- ・1965年 独BLW社（現在 SONA-BLW社）との技術提携により、三菱金属（当時）桶川製作所 精密鍛造課において精密鍛造ベベルギヤの生産を開始。
- ・1972年 三菱金属（当時）の精密鑄造事業他の製造子会社として菱栄金属株式会社設立。
- ・1995年 インドに合弁会社（SOPFL社）設立、精密鍛造技術供与開始。
- ・2003年 精密鍛造事業が菱栄金属社へ移管される。
- ・2005年 菱栄金属社の精密鍛造以外の事業が三菱マテリアル（株）桶川製作所に移管され精密鍛造事業に一本化される。
- ・2005年 タイ現地メーカーとの提携により、タイで事業展開を開始。
- ・2013年 SOPFL社がBLW社を買収して、SONA-BLW社となる。
- ・2015年 SONA-BLW社への技術供与を終了。
- ・2016年 株式譲渡により（株）ハヤカワカンパニーグループに事業移管される。
- ・2018年 菱栄メタルタイランド社設立。
- ・2019年 菱栄メタルタイランド社が3月より生産開始。



### 企業DATA 菱栄金属株式会社

**所在地** 埼玉県桶川市上日出谷1230番地  
**TEL**：048-786-1025  
**FAX**：048-786-1008

**創業** 1972年（昭和47年）  
**社員数** 100名  
**事業内容** 精密鍛造品（主にベベルギヤ）の製造

**HPアドレス** <http://www.ryoei-metals.co.jp>



## オークマ株式会社



オークマは、複合加工機、旋盤、マシニングセンタ、研削盤、さらには制御装置や周辺機器を手がける総合工作機械メーカーです。常にお客様のニーズと向き合い、独自の製品・技術を開発してきました。120年を超える長い歴史の中で培われた開発力は、業界トップクラスを誇ります。

加工現場における精度・生産能率を妨げる様々な課題を解決する「知能化技術」や、高品質で多彩な製品展開を活用した様々なアプリケーションなどトータルソリューションの提供などで、お客様の工場の生産性向上を実現します。近年では、ロボットを活用した自動化やIoTを駆使したスマートファクトリーをご提案させて頂いております。

これからもオークマは、お客様のニーズに寄り添い、ものづくりの可能性を切り拓いていきます。



### 企業DATA オークマ株式会社

**所在地** 愛知県丹羽郡大口町下小口五丁目25番地の1  
**TEL**：0587-95-7823  
**FAX**：0587-95-4091

**創業** 1898年（明治31年）1月  
**社員数** 単体：2,229名 連結：3,495名  
**事業内容** NC工作機械（NC旋盤、複合加工機、マシニングセンタ、研削盤）NC装置、FA製品、サーボモータ、その他、製造・販売

**HPアドレス** <https://www.okuma.co.jp/index.html>

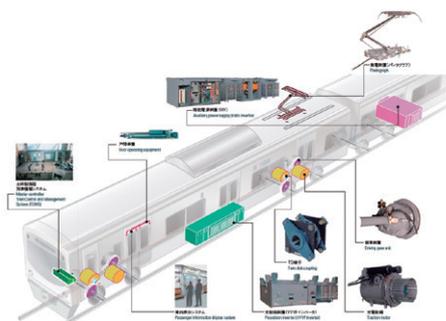




## 東洋電機製造株式会社

2018年に創立100年を迎えた重電メーカーです。事業領域は、鉄道などの交通インフラ関連や、多くの生産設備に関わる一般産業関連など、いずれも高い社会性・公益性を担い、世の中に豊かさをもたらす分野です。高度な技術力を発揮した「ものづくり」で、産業の発展と快適な暮らしを実現し続けています。

国内外の鉄道で、安心・安全な電車の運行を支える鉄道車両用電機品。様々な生産現場で採用されている各種産業システムや、次世代の自動車開発を担う自動車開発用試験機。先進技術を導入し、利便性の向上と信頼性を確保する駅務機器。当社はこれらを中核製品に据えつつ、将来の事業の柱として育てていくEVシステムや遠隔監視システムなどの新分野にも挑戦し、持続的な成長発展を目指しています。



### 企業DATA 東洋電機製造株式会社

**所在地** 東京都中央区八重洲一丁目4番16号 東京建物八重洲ビル  
TEL: 03-5202-8126  
FAX: 03-5202-8149

**創業** 1918年(大正7年)6月20日  
**社員数** 1,267名(連結)

**事業内容** 交通事業: 鉄道車両用電機品、磁浮上式車両(HSST)用電機品ほか  
産業事業: モーター、インバータ、試験装置、上下水道設備システムほか  
情報機器事業: 定期券発行機、車掌用携帯端末、ICカード発行機ほか

**HPアドレス** <https://www.toyodeni.co.jp/>

## 入会のご案内

**日本歯車工業会は1938年に会員企業の技術水準の向上と経営の安定発展を目指して創立され、昨年80周年を迎えた国内唯一の歯車関連の業界団体です。**

現在、規格制定事業(JGMA規格・JIS規格制改訂・国際標準化機構(ISO)との技術交流)、国際交流事業(海外視察団の派遣・海外団体との交流『歯車サミットの開催』)、教育事業(JGMAギャカレッジをはじめ優良企業の見学会実施ならびに各種改善活動事例の研修会、講演会)を実施し、新技術開発等を通じ、歯車産業の発展に貢献すべく活動しております。

当会では、上記の趣旨にご賛同いただける正会員・賛助会員を随時募集しております。

### ご入会いただくと

- ・ JGMA ニュースを年2回お届けします。
- ・ 経営研修会を通して産業政策、補助金情報、税制改正等や新技術、異業者の講演会等の経営上有益な研修を受講することができます。
- ・ JGMA ギャカレッジ、各種技術講座を会員価格で受講ができます。
- ・ 総会・賀詞交歓会の場にて会員相互の情報交換、親睦がはかれます。

**代表者変更の場合は** 会員代表者変更届が必要となります。

**【お問合せ先】 日本歯車工業会 事務局 TEL: 03-3431-1871**

# 「歯車製造便覧」出版のお知らせ

一般社団法人日本歯車工業会は2018年に創立80周年を迎え、  
11月9日には記念式典を挙げこの慶事を祝うことができました。  
諸般の事情で遅れていた記念事業の一つである「歯車製造便覧」も  
ようやく上梓する運びになりました。  
今回の記念事業は会員企業の方々から温かいご寄付により  
実施することが出来ました。ご厚意に心からお礼を申し上げます。  
この「歯車製造便覧」を刊行するにあたり、  
多大なご尽力をいただいた関係各位に対し深甚なる謝意を表します。  
今後とも、皆様方の温かいご指導、ご鞭撻、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



【編集】 歯車製造便覧編集委員長

九州大学名誉教授 有浦 泰常

会員価格： 10,000 円（消費税・送料別）

一般価格： 15,000 円（消費税・送料別）

\*ご寄付いただいた会員企業様には随時発送いたします。

## 当会公式ホームページにバナー広告の掲載募集について

当会 HP のトップページにおいて  
バナー広告（有料広告）の掲載を行っています。  
募集概要は、次のとおりです。

募集概要

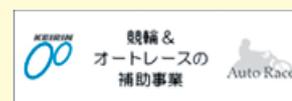
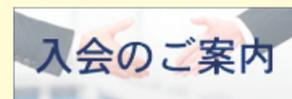
掲載期間：年単位

広告掲載位置：トップページ左側

広告料：1 枠 5 万円（税抜価格）

規格：縦 50 ピクセル × 横 160 ピクセル  
GIF 又は JPEG（4 キロバイト以内）

### 掲載例



## JGMA News 広告掲載募集

A4 1 ページ 32,000 円（税抜）

A4 ½ ページ 16,000 円（税抜）

上記は会員価格です。非会員の方はお問合せください。

● 掲載希望の方はお気軽にお問合せください。●

【お問合せ先】 日本歯車工業会 事務局 TEL：03-3431-1871

# 平成31年度 経済産業省関連予算等について

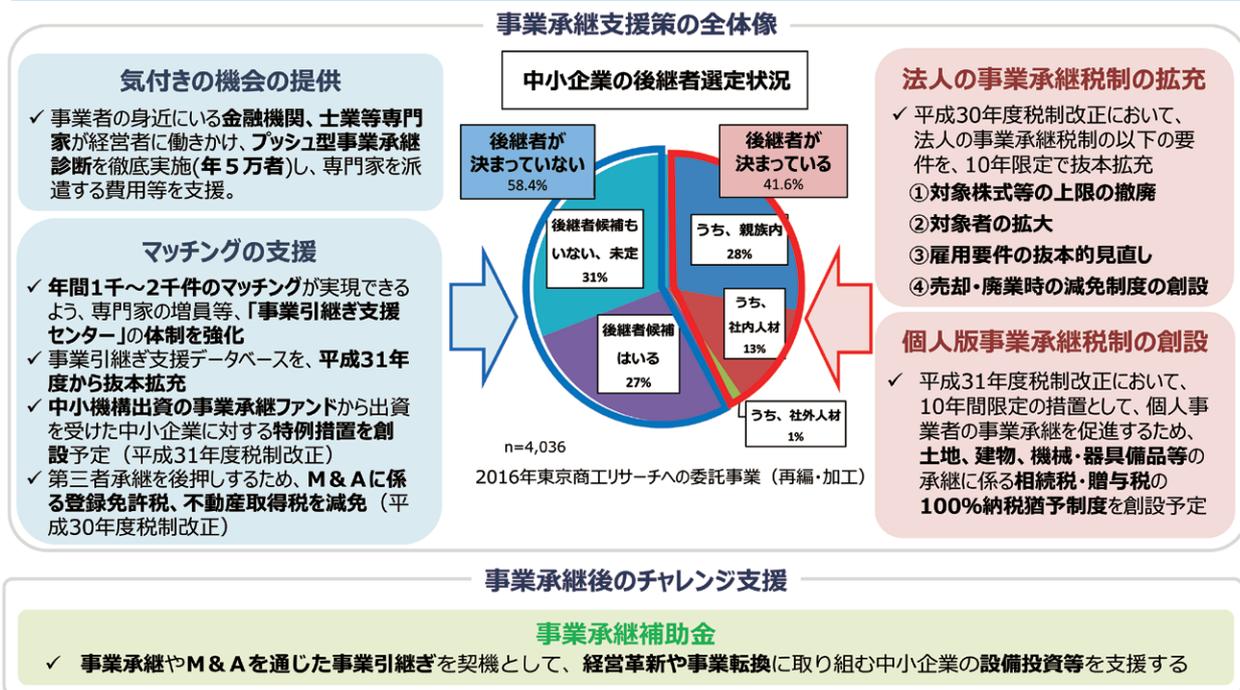
経済産業省製造産業局産業機械課部品・一般産業機械二係長 渡部 圭次

製造業を巡る外部環境は目まぐるしく変化しています。変革する競争環境の中で勝ち残り、日本だけでなく世界をリードしていく企業を後押ししていくためにも、今こそ具体的なアクションが必要な時ではないでしょうか。昨年12月、データを核としたオープンイノベーションの推進による Society5.0 の実現や地域・中小企業の新たな発展モデルの構築などを主軸とした予算要求が閣議決定されました。また、経営者の方からは、事業・技能承継、人手不足といった課題を抱えていらっしゃるとの話を聞くことが多々あります。こうした声に早急に答えるためにも、我々経済産業省としては、車体課税抜本の見直しに加え、中小企業・小規模事業者の方に向けた生産性向上・地域経済の活性化などを中心に税制改正の要望もいたしました。

歯車製造業の皆様にも御活用いただけるような予算等のツールを御用意させていただいております。例えば、事業承継やM & Aなど事業引継ぎをターニングポイントとして、経営革新や事業転換に取り組む企業の設備投資等を支援する「事業承継補助金」などがございます。是非とも御活用いただければと思います。(ご不明点等あれば、いつでもお気軽にお問合せください)

## 事業承継支援策の全体像

- 後継者が決まっている事業者には**税制措置等による支援**を、決まっていない事業者には**気付きの機会の提供、マッチング支援**等により後継者探しを支援。加えて、**事業承継後のチャレンジ**も支援。
- こうした切れ目のない事業承継支援策を、**今後10年で集中して実施**することとしている。



**事業承継後のチャレンジ支援**

**事業承継補助金**

- ✓ **事業承継やM & Aを通じた事業引継ぎ**を契機として、**経営革新や事業転換**に取り組む中小企業の**設備投資**等を支援する

## 総会・理事会

- 2019年度 第1回・2回・3回理事会  
(4/19 (金)、5/24 (金)、7/5 (金) 東京)

- 第62回通常総会

【日程】5月24日 (金)

【場所】下呂温泉 水明館

(岐阜県下呂市 予定)

## JGMA ギヤカレッジ

- 「マスターコース開講式」  
【日程・場所】5月31日 (金) 東京
- 「プロフェッショナルコース開講式」  
【日程・場所】5月31日 (金) 東京

## 委員会

- 2019年度 第1回規格委員会  
(7/23 (火) 東京)

## 歯車入門勉強会

- 第4回歯車入門勉強会  
(8月予定・千葉県野田市)

## 海外視察

- 欧州歯車業界視察
  - ◎ EMO ハノーバー 2019 (ドイツ)
  - ◎ ライスハウアー本社 (スイス)
  - ◎ ZH フリードリヒスハーフェン社  
ギヤ開発に焦点を当てた R & D センターのガイドツアー (予定)
  - ◎ ユングラウヨッホ終日観光  
(9/15 (日) ~ 22 (日)・ドイツ及びスイス)

## 2018年度 新入会員入会

### 正会員

- 株式会社菊伊歯車
- 株式会社功晴精密
- 菱栄金属株式会社

### 賛助会員

- オークマ株式会社
- 東洋電機製造株式会社

## 訃 報

### 岩崎 諭三理事ご逝去のお知らせ

株式会社小名木川ギヤー 専務取締役 岩崎 諭三氏が2018年11月29日にご逝去されました。  
ここに生前のご厚誼を深く感謝しご冥福をお祈りするとともに、謹んでご通知申し上げます。

## 会員数：124社（2019年3月15日現在 五十音順 法人格省略）

### 正会員＜91社＞

株式会社浅野歯車工作所  
株式会社浅野歯車製作所  
株式会社アベックス  
アムテック有限会社  
株式会社池田歯車製作所  
磯上歯車工業株式会社  
有限会社伊藤歯車製作所  
株式会社稲坂歯車製作所  
株式会社イワサテック  
株式会社植田鉄工所  
宇野歯車工業株式会社  
MHI ハセック株式会社  
大久保歯車工業株式会社  
株式会社大阪減速機製作所  
大阪精密機械株式会社  
株式会社大阪歯切工場  
株式会社岡田歯車工作所  
株式会社岡常歯車製作所  
岡本工機株式会社  
株式会社小笠原プレジジョンラボラトリー  
尾崎ギヤー工業株式会社  
株式会社小名木川ギヤー  
オリエンタルモーター株式会社  
株式会社オンド  
株式会社オージック  
カツミ工作所  
株式会社カワグチキカイ  
有限会社河島ギア製作所  
株式会社川島製作所  
株式会社神崎高級工機製作所

株式会社菊伊歯車  
菊地歯車株式会社  
協育歯車工業株式会社  
株式会社共和歯車製作所  
岐阜ギヤー工業株式会社  
株式会社ギヤテック  
株式会社日下歯車製作所  
株式会社栗崎歯車製作所  
株式会社功晴精密  
神戸歯車株式会社  
株式会社コウリツ  
株式会社古賀歯車製作所  
小原歯車工業株式会社  
坂西精機株式会社  
三輪工機株式会社  
株式会社島製作所  
住友重機械ギヤボックス株式会社  
株式会社精密歯研工業所  
泉州歯車工業株式会社  
滝沢歯車株式会社  
大和歯車製作所株式会社  
株式会社椿本チエイン  
DMG 森精機株式会社  
株式会社東京テクニカル  
株式会社常磐  
株式会社ときわ歯車製作所  
株式会社トヨフク  
株式会社中西製作所  
有限会社中村製作所  
株式会社長岡歯車製作所

永田鉄工株式会社  
株式会社ナゴヤギア  
株式会社ナミキツァーンラート  
鳴滝工業株式会社  
新潟歯車株式会社  
株式会社日伸歯車工業  
株式会社ニッセイ  
日本ギア工業株式会社  
株式会社日本ジェット  
有限会社八龍歯車工作所  
浜井産業株式会社  
阪神動力機械株式会社  
株式会社ハーティス  
株式会社日立ニコトランスミッション  
株式会社寶角ギヤー  
株式会社前田精密製作所  
株式会社マキシコー  
松本精機株式会社  
株式会社三橋歯車製作所  
株式会社宮川歯輪  
株式会社三宅精機  
株式会社都精機  
名東歯車株式会社  
株式会社元久保工作所  
株式会社森歯車工作所  
株式会社安川製作所  
株式会社山崎歯車製作所  
豊精密工業株式会社  
株式会社ユニテックギア  
株式会社淀川歯車製作所  
菱栄金属株式会社

### 賛助会員（33社）

アイシン・エアアイ株式会社  
アイシン・エイ・ダブリュ株式会社  
アヅミ株式会社  
株式会社恵美須屋工具製作所  
オークマ株式会社  
株式会社オーネックス  
株式会社カシフジ  
九州精密工業株式会社  
京都ダイヤモンド工業株式会社  
株式会社京二  
グリーンソニアアジア株式会社

高周波熱錬株式会社  
サンドビック株式会社  
品川重工株式会社  
新日鐵住金株式会社  
株式会社ジェイテクト  
清和鉄工株式会社  
竹田商事株式会社  
第一高周波工業株式会社  
DTR JAPAN株式会社  
東洋電機製造株式会社  
トヨタ自動車株式会社

株式会社 TONEZ  
株式会社ニコン  
日本クリンゲルンベルグ株式会社  
株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ  
福山熱錬工業株式会社  
株式会社フューチュアテック  
三菱重工工作機械株式会社  
ヤマザキマザック株式会社  
ライスハウアー株式会社  
リープヘル・ジャパン株式会社  
レイボルド株式会社

## Gear Design Program

歯車の寸法、歯形、強度、応力解析、工具設計等々のご要望にお応えします。カタログご請求ください。



Taper gear

Pin gear

ポンプギヤ

内歯ねじ歯車

歯面応力

フラッシュ温度

摩擦係数分布

成形砥石(3歯)

非対称歯形

切り屑解析、工具の兼用検討も可

Skiving cutter

Offset付き内歯ベベル

円弧歯すじG

2歯フェースギヤ+Offset

**AMTEC**

Amalgamation Technology

アムテック有限公司

〒552-0007 大阪市港区弁天 1-2-30 プリオタワー4305

**New ! : ISO 6336 強度規格**

TEL:06-6577-1552

FAX:06-6577-1554

[www.amtecinc.co.jp](http://www.amtecinc.co.jp)

E-mail: [info@amtecinc.co.jp](mailto:info@amtecinc.co.jp)

(一社)日本機械学会, (一社)日本歯車工業会, (公社)精密工学会/成形プラスチック歯車研究専門委員会

# 金属熱処理ひとすじ百余年

日本のモノづくりをサポート

**Tonez**  
熱処理の東熱

10月1日、株式会社東洋金属熱錬工業所は  
株式会社TONEZ(トネツ)へ社名変更致しました。

株式会社 TONEZ  
TONEZ METAL TREATING CO.,LTD.

本社・大阪工場 〒555-0034 大阪府大阪市西淀川区福町1丁目6番20号 ☎06-6477-3881(営業部)  
高砂第1工場 〒676-0082 兵庫県高砂市豊根町888番地 ☎079-447-0841代  
高砂第2工場 〒676-0822 兵庫県高砂市阿弥陀町魚橋530番地 ☎079-447-3871代

加西工場 〒675-2113 兵庫県加西市棚引町2001番地58  
九州工場 〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺936番地  
東熱(常州)熱処理有限公司 〒213149 中国江蘇省常州市武進經濟開發區長帆路2号

☎0790-21-9007代  
☎093-451-1821代  
☎0519-8188-0111

[www.tonez.co.jp/](http://www.tonez.co.jp/)



**JGMA**  
Japan Gear  
Manufacturers  
Association

『JGMA News』 2019 Spring (Vol.52)

発行人 柴野 隆  
発行所 一般社団法人日本歯車工業会  
〒105-0011  
東京都港区芝公園 3-5-8-208  
TEL03-3431-1871  
FAX03-3431-1872  
E-mail info@jgma.org  
WEB <http://www.jgma.org>

---

本部（東京） 〒105-0011  
東京都港区芝公園 3-5-8-208  
TEL03-3431-1871

東日本支部 小原歯車工業(株)内  
〒332-0022  
埼玉県川口市仲町 13-17  
TEL 048-255-4871

中日本支部 岐阜ギヤー工業(株)内  
〒500-8367  
岐阜県岐阜市宇佐南 2-2-2  
TEL 058-274-5381

西日本支部 (株)寶角ギヤー内  
〒671-0295  
兵庫県姫路市花田町一本松 406 番地  
TEL 079-253-0713